「令和６年度タイ市場における誘客プロモーション業務」
に係る提案公募に関する質問と回答

令和6年5月30日

項番	項目	内　容	回　答
1	仕様書ｐ１－（２）ＢｔｏＣプロモーションについて	OTAサイト活用の場合は、新規に造成する旅行商品や既存商品の紹介を行うこととし、既存商品を掲載する場合は、さらなる誘客を図るべく、何らかのインセンティブを付与することとするとあるが、造成する商品について各市からの措定があるのか、また、インセンティブを付与する場合は委託費でまかなうのか。 自社のOTAで販売する場合の収入は委託費から減額となるのか。	・造成する商品について、各市からの指定はございません。内容も含めご提案ください。 ・インセンティブを付与する場合は、その費用も委託費に含まれます。 ・本事業の目的を達成するために、自社OTAで販売した場合の収入については、委託費から減額する必要はございません。
2	仕様書ｐ１－（２）ＢｔｏＣプロモーションについて	根拠を用いて連携都市ごとの送客人数をKPIとして示すこととあるが、KPIを設定する上において基礎となるデータが必要と思われるが仕様書に示されていない為、連携都市ごとのタイ人観光客の入込数、宿泊者数のデータ（資料）を共有いただきたい。	国の統計資料から推計値を算出するなど、最適と思われる算出根拠も含めてご提案ください。
3	仕様書ｐ１－（２）ＢｔｏＣプロモーションについて	昨年度または過去に同類の事業を行われているのであればＢｔｏＣプロモーションの成果（KPI達成）と課題について共有いただきたい。	昨年度は、インフルエンサーを活用した情報発信やOTAサイトを活用した旅行商品の販売等を行い、連携都市の魅力発信や誘客促進を図ったところです。本事業では、ゲートウェイである福岡市のほか、その他の連携都市へ周遊をさらに図っていくことが重要なポイントの１つと考えております。
4	仕様書ｐ２－（３）ＢｔｏＢプロモーションについて	昨年度または過去に同類の事業を行われているのであればＢｔｏＢプロモーションの成果（KPI達成）と課題について共有いただきたい。旅行商品の造成にあたっては、連携都市全てを網羅した商品を想定されているのか、また、条件（例：必ず２都市が訪問地になっている。必ず連携都市での宿泊が必要等）があるのか。	昨年度は、現地旅行会社に対し、セミナーを通じて連携都市の魅力を発信することに加え、旅行商品の造成・販売等もあわせて行い、連携都市への送客を図りました。本事業では、ゲートウェイである福岡市のほか、その他の連携都市へ周遊をさらに図っていくことが重要なポイントの１つと考えております。 旅行商品の造成にあたっては、タイのニーズを考慮しながら、連携都市を含む旅行商品としていただきますようお願いいたします。また、複数の旅行商品を造成する際には、それぞれの旅行商品において必ずしもすべての連携都市を網羅する必要はございませんが、各旅行商品を横並びで見た際に連携都市の漏れがないようお願いいたします。
5	仕様書ｐ3－（7）その他	・各プロモーションは、福岡国際空港株式会社（FIAC）、福岡空港に就航している航空会社や連携都市を結ぶ二次交通事業者との連携によるプロモーションを前提としている・・・・とあるが前提としている計画があれば教えていただきたい。または、連携についてはこちらが提案するという事なのか。	前提とする計画はございません。連携内容についてもご提案ください。
6	仕様書ｐ3－（7）その他	現地へのセールスコール（表敬）等を行う場合、連携都市職員の旅費は委託費に含むのか。	セールスコール等、現地にて何らかのプロモーションを行う場合、同行する連携都市職員の旅費は委託費に含まれません。
7	仕様書PI　４－（１）全体業務関連	昨年度も誘客プロモーションを実施されているかと思いますが、成果と課題について教えてください。	項番3，4をご確認ください。
8	仕様書PI　４－（１）全体業務関連	昨年度のプロモーションの実績について、報告書などの資料閲覧が可能でしょうか。	恐れ入りますが、報告書は公表を想定しておりません。提案にあたっては、貴社の経験等を踏まえ有効なプロモーション手法等をお示しください。
9	仕様書PI　４－（３）BtoBプロモーション　①留意事項	令和５年度にパンフレットを作成されましたでしょうか。作成された場合は、その内容を閲覧することが可能でしょうか。	昨年度パンフレットは制作しておりますが、御社がパンフレットの制作をご予定であれば、貴社の経験等を踏まえ有効な内容をお示しください。